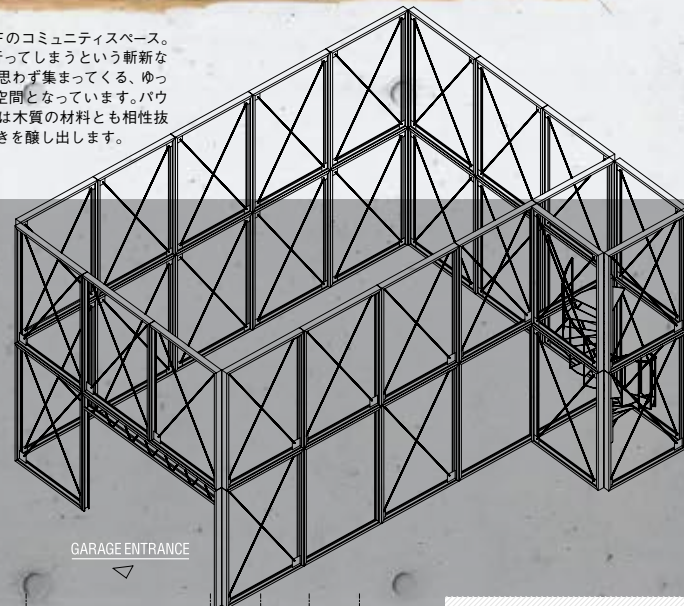


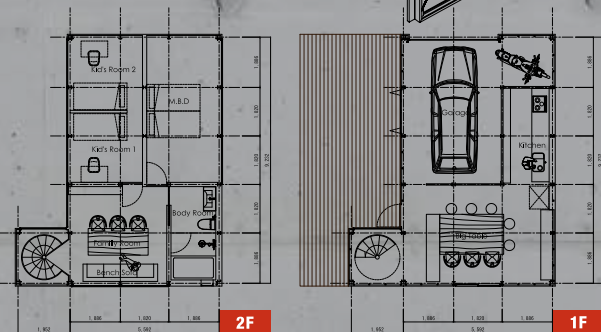


大きなテーブルを持つ、1Fのコミュニティスペース。ここで料理と食事なども行ってしまうという斬新なアイデアで、家族や仲間が思わず集まってくる。ゆったりかつ趣味性に富んだ空間となっています。パウダーコーティングした鉄骨は木質の材料とも相性抜群ですので、独特の落ち着きを醸し出します。

今回使ったLGSパネル数は36。ガレージの奥行きは大型車の全長とキッチンスペースの確保も想定しLGSパネル3枚分を確保した約5.5m。その奥に設けられたテーブルルームはパネル2枚分の12畳。したがってワンフロアは3×5枚（階段部は除く）のLGSパネルを使っていることになります。ですから3×5は、家族4人のガレージハウスで基準になるパネルの配置とってください。



GARAGE ENTRANCE



FLOOR PLAN

ガレージ側面の壁にフルオープン開口を設けることで、この住宅は一気に開放的なプランになり、ウッドデッキのスペースも居住空間の一部になります。LGSパネルの階段専用BOXを利用することで、導線が整理され無駄な廊下がなくなったことも特筆すべきポイント。2Fにはもう一つのファミリールームとマスターベッドルーム、子供部屋を用意。

ガレージと庭に小さな畑をもった郊外型の豊かな暮らしをテーマに設計。時間に追われることなく、ゆったりとした等身大の生活スタイルを想定しています。外壁のガルバリウム鋼板のシャープな印象と、庭の木々のミドリの相乗効果が、モダン住宅の信条です。



36

PANELS



Theme

ガレージが楽しい暮らしの中心にある ファミリー向け郊外型住宅

LGSパネルを組み合わせるだけでどんな建築にも対応する新しい建築のカタチ「デイトナハウス」。

連載第一回目となるテーマはファミリー向け郊外型住宅。

ガレージスペースが生活の中心として機能する新基準の住宅です。

INFORMATION LDKinc.

デイトナを始めに、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。

代表: 玉田敦士
WEB: www.ldk.co.jp
TEL: 03-6228-4933

DAYTONA HOUSE OFFICIAL HP
www.daytona-house.com

ここで豊かで楽しいライフスタイルが送れる場所。なので、ガレージ側面壁をフルオープン折れ戸で外部に開放して、ウッドデッキとガレージの一体感が開放的な空間を演出している。集まった人達がゆっくりできるようにとガレージ奥には大きなテーブルを配したりしているわけです。そんな空間で家族の一員とも言えるクルマやバイクと、LGSパネルが持つ「鉄感」を感じながら、庭の畑で採れた野菜と冷えたビールで、仲間や家族とゆったり過ごす……。言うことなしですね。

この建物自体の土地面積は16坪

(2階建てなので延床面積は32坪)

使ったLGSパネル数は36。趣味性

に加えて、外部への開放性とブライ

バシーが絶妙のバランスで調和した

この新しい基準の郊外型住宅の建築

費用は、概ね坪あたり55万×32坪+

設計費となっています。

デイトナハウスは、ライフスタイルの格納庫みたいな存在。人にステイタスを示すためのものではなく、自然体で楽しく暮らすための建築システムです。ということで連載第1回目のケーススタディは、家族4人暮らしを想定し、新機軸の郊外型ライフスタイル住宅を考えてみました。

この家の特徴としてまず挙げられるのは、間取りの中心にいわゆるリビングルームではなく、ガレージを設けたこと。しかし、これはただのガレージとしての役割を持つ空間ではなく、クルマやバイク、キャンプといった趣味を通して家族や仲間が集い、

What's Daytona House?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGSパネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGSパネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分かります。パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

